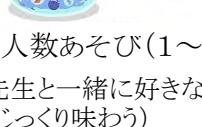
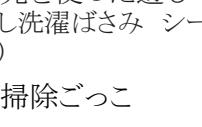
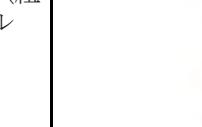
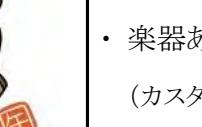
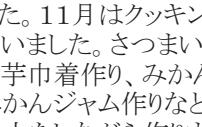
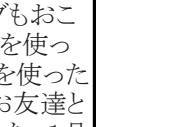


2025年度 12月の活動予定表



乳児部

月のねらい		歌や絵本、遊びを通して季節の行事を楽しむ		絵本	「だあれ？だあれ？」「いい おへんじ」		音楽	クリスマスソング		
健 康		人間関係		環 境(モンテッソーリ)	ことば		表 現	11月の姿		
ひな	<ul style="list-style-type: none"> 園外散歩 (風を感じる) (こども園の周りを探検ごっこする) 手を洗う (先生と一緒に石鹼を使ってきれいに洗う)  		<ul style="list-style-type: none"> ごっこ遊び 「どうぞ」「ありがとう」のやり取りを楽しむ お着替え遊び (先生と一緒に衣服の着脱を行う) 		<ul style="list-style-type: none"> 感覚遊び 「メダル落とし」「チェーン落とし」などに取り組む 少人数あそび(1~2名) (先生と一緒に好きな遊びをじっくり味わう) 		<ul style="list-style-type: none"> 絵カード遊び (カードを見ながら動物などの鳴き声遊びを楽しむ) お名前遊び (名前を呼ばれたら元気に返事をする) 		<ul style="list-style-type: none"> 制作遊び (おいものつるにドングリなどを付ける) 季節のうた 「あわてんぼうのサンタクロース」「赤鼻のトナカイ」「いとまき」「お正月」 	
	月のねらい		歌や絵本、遊びを通して季節の行事を楽しむ		絵本	「いーれーて」「ぶらんこのせて」		音楽	クリスマスソング	
ひよこ	<ul style="list-style-type: none"> 園外散歩 (風を感じる) (初冬の花や落ち葉を探す) 手を洗う (石鹼を使ってきれいに洗う。アワアワ、ゴシゴシ) 		<ul style="list-style-type: none"> ごっこ遊び 「かして」「いいよ」「ありがとう」などやり取りを楽しむ お着替え遊び (先生に手伝ってもらいながら衣服の着脱を行う。「半分こ」と言いながら畳んでみる) 		<ul style="list-style-type: none"> 感覚遊び ('型はめパズル」「形合わせ」「ストロー落とし」など自分の好きな物を選んで遊ぶ) 少人数あそび(1~2名) (先生と一緒に散歩に出かけたり、好きな遊びを選んで遊ぶ) 		<ul style="list-style-type: none"> 言葉遊び (お餅つきの様子を見て「ペッタンペッタン」など声を合わせて言ってみる) お名前遊び(お友達をお名前で呼ぶ楽しさ) 		<ul style="list-style-type: none"> 制作遊び (おいものつるにドングリなどを付け飾りつけを楽しむ) 季節のうた 「あわてんぼうのサンタクロース」「赤鼻のトナカイ」「いとまき」「お正月」 	
	月のねらい		歌や絵本、遊びを通して表現することを楽しむ		絵本	「ゆかいなくれよんぐみ」		音楽	素話「日本昔話」	
ことり	<ul style="list-style-type: none"> 身だしなみを整える (手洗いを丁寧にする 鼻をかむ シャツをしまう等) 園外散歩 (郵便ポストに年賀状を出す) 		<ul style="list-style-type: none"> 園でのお約束を守る (ものを大切に扱う 遊ぶ時のお約束を知る等) ごっこ遊び (役になりきりながら表現することを楽しむ) 		<ul style="list-style-type: none"> 粘土遊び (鏡餅作り) 手先を使った遊び (紐通し洗濯ばさみ シール等) 大掃除ごっこ (お部屋や下駄箱を綺麗にする) しぶる   		<ul style="list-style-type: none"> 新年のご挨拶を知る 「明けましておめでとうございます」 絵カード遊び (ものの名前を知る) 英語遊びを楽しむ 		<ul style="list-style-type: none"> 季節の歌 ♪「あわてんぼうのサンタクロース」「お正月」 楽器あそび (カスタネット)(リングベル) お遊戯ごっこ (表現することを楽しむ)   	
	月のねらい		歌や絵本、遊びを通して季節の行事を楽しむ		絵本	「だあれ？だあれ？」		音楽	クリスマスソング	

◎特別プログラムは、月のカレンダーをご覧ください

◎お子さまの様子や天候により、変更する場合もあります

2025年度 12月の活動予定表

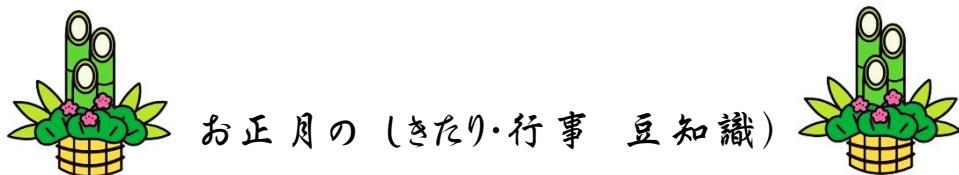


幼児部

月のねらい	劇遊びを通して自分なりに表現することや人前で発表することを楽しむ			絵本	「三匹のこぶた」「クリスマスをとどけよう」	音楽	「クリスマスソング」
	健 康	人間関係	環 境(モンテッソーリ)	ことば	表 現	11月の姿	
はな	・戸外あそび (体を沢山動かす) 	・集団あそび (しっぽとり)(リレーごっこ) ・劇遊び(三匹のこぶた) 	・色遊び(色板) (数の名称と棒の長さを体感する) 	・劇遊び (お友だちと一緒に台詞を言うことを楽しむ) ・絵カード 	・歌「たのしいね」 ・劇遊び(役になりきって表現を楽しむ) ・毛糸通し(クリスマスツリー) 	戸外遊びでは少し距離のある公園まで自然探しに行きました。色々な種類のどんぐり拾いなどを楽しみました。制服を着ることに喜びを感じ、進んで着替えようとしたりボタンなど頑張る姿が多くみられました。脱いだ物を畳むこともしっかり身に付けています。	
	・手洗い (手の洗い方を確認する) ・鼻水に気づき自分で拭く	・伝承あそび (はないちもんめ)	・着脱遊び (ボタン、ファスナー、スナップ) ・ハサミの使い方	・年末年始の挨拶を知る	・年賀状作り ・絵本「十二支のはじまり」		
つき	月のねらい クラスのみんなで活動する楽しさを味わう			絵本	「ジャックとまめの木」「てぶくろ」	音楽	「クリスマスソング」
	健 康	人間関係	環 境(モンテッソーリ)	ことば	表 現	11月の姿	
	・正しく手洗い、うがいをする 	・相手の思いを感じたり受け入れたりして一緒に遊ぶことを楽しむ ・お友だちと一緒にルールのある遊びを楽しむ ・友だちのアイディア面白さに気づき、イメージを共有してあそぶ	・メタルインセツツ (文字を書く前の図形) 	・あいさつの大切さを知り、自分から進んで元気よく行う 	・季節の行事を通して、息を合わせて歌ったり、演奏したりすることを楽しむ ・色々な活動を通して表現することを楽しむ 	芸術まつりの日までは、日々の経験の積み重ねから自信を持って演じる姿がみられ成長を感じられました！戸外あそびではリレーやおにごっこなどお友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じることができました。 	
	・自分で鼻をかむ 		・数の棒(1~10) ・量 	・自分の思いを伝えたり、相手の意見を聞き入れたりしながら思いを伝え合う大切さを知る			
ゆき	月のねらい 公共の場でのルールを理解し約束を守って過ごす			絵本	「クリスマスの夜は静かにね」「十二支のはじまり」	音楽	「クリスマスソング」
	健 康	人間関係	環 境(モンテッソーリ)	ことば	表 現	11月の姿	
	・寒さに負けず元気に戸外遊びを楽しむ ・遊びの中で暑くなった時など場合に応じて上着を脱いだり自分で調節する ・おもちつき 	・相手の思いを感じたり受け入れたりしながら一緒に遊ぶことを楽しむ ・公共の場でのルールや約束をみんなで考え観劇を楽しむ 	・しりとりあそび ・動物を知る 	・相手の思いに気づきやさしい言い方や態度で話そうとする ・絵や文字を書いたりしてやり取りを楽しむ(年賀状づくり) 	・芸術まつり(ライオンキング)を振り返り違う役にチャレンジしたり、自由に表現遊びを楽しむ ・鍵盤ハーモニカ ・イメージをもって製作することを楽しむ(クリスマス飾り) 	毎日のように楽しんできたライオンキングの表現遊び。日に日に自信をつけて役になり切っています。芸術祭りを経験し、また大きく成長するゆきぐみのお友だちの姿が楽しみです。劇団四季の観劇も、みんな楽しみでワクワクしています！	

©特別プログラムは、月のカレンダーをご覧ください

◎お子さまの様子や天候により、変更する場合もあります



お正月のしきたり・行事 豆知識)

◆ お正月に用意するもの

門松・しめ飾り・鏡餅・おせち料理・屠蘇

☆門松(門前を清めて年神様を迎える)

- ・ 神様が家々に降りてこられるためのよりしろ(最後に降りてこられる場所)
- ・ 門松を取り付ける日

よい日 12月 26.27.28.30

わるい日 12月 29日「苦立て」

12月 31日「一夜飾り」といい門松を立てるのを嫌う風習がある

☆しめ飾り(正面玄関の軒下につるす)



- ・ しめなわで作ったお飾りのこと
- ・ 神様が家々に降りてこられるためのよりしろ(最後に降りてこられる場所)

☆鏡餅(生命力をもたらすとされた)

- ・ 神様へのお供えもの、お餅や果物をさげて頂くのが「習わし」でした。
- ・ お飾りの意味

うらじろ …長命をあらわす ゆずり葉…のちの世代まで長く福をゆずる

だいだい …家系が代々繁栄する 昆布…よろこぶ の意味

干し柿 …幸福をしっかりと込める

伊勢えび …えびの中でも最も立派なえびで、腰が曲がるほど長寿を願う意味



- ・ 飾り方

一般家庭では、三方に半紙を敷いた上に大小のお餅をのせ、だいだいまたは青い葉付みかんをのせるまた、三方がない場合は、お盆などの上に白い紙を敷き、うらじろ、ゆずり葉をのせて餅を重ねた上に青い葉のついたみかんを置くだけでもよい。

☆おせち料理(神様にお供えしたごちそう)

昔は正月だけではなく、五節句(1月 7日・人日<じんじつ>、3月 3日・上巳<じょうし>、5月 5日・<端午>、7月 7日・<七夕>、9月 9日・<重陽>)などの節句の日に神様へのお供えをし、神事のあとで酒宴で一緒に食べたすべてのごちそうを「おせち」といっていました。

- ・ 一の重から与の重まで四段重ねが正式、品数が奇数になるように詰める。
- ・ お正月におせち料理を吃るのは、神様に供えた御馳走を皆でいただくという意味。
- ・ 神様を迎える正月に台所仕事をして騒がしくしないという意味。

また、日頃忙しい主婦を「三が日」の間休ませるために保存食だとも言われています。

- ・ 一の重 …… きんとん、かまぼこ、黒豆、だて巻など
- ・ 二の重 …… 酢の物
- ・ 三の重 …… 焼き物
- ・ 与の重 …… 煮物を詰めるのが一般的



数の子 … 子孫繁栄の意味、黒豆 … まめに働く、こぶ巻き … よろこぶ

☆屠蘇(屠蘇延命散とも呼ぶ)一年の邪気を払う祝の酒のこと

- ・ 屠 … 退治する、邪気を払い寿命を延ばすという
- ・ 蘇 … 病を起こす悪魔



「ねずみ年」大黒様のお使いで、昔からいいことを届けてくれるといわれています。子どもや孫が増え続けるということから子孫繁栄の意味があるようです。まめに動くことから、行動力と計画性のある明るい性格といわれています。



「ウシ年」ひとつのことが終わり、新しいことの始まりを指す「転機」の象徴です昔から人とのかかわりが深く、肉は大切な食料に、力は労働にと社会にかかわる動物でした。ウシは肉以外にも、皮や骨などほぼすべてを使うことができるので、今でも地名やことわざにもたくさん出できます



「トラ年」昔は、夜空に輝く大切な星様だったと考えられていました。美しい毛皮が星にたとえられたようです。始まりを表す縁起のいい動物、トラは昔から神秘的な動物とされていました。十二支の中では、三番目に神様のところに着きました。



「ウサギ年」はすばやく動いたり軽やかにジャンプをしたり、家族で行動したりするそうです。ウサギのように、いろいろなことに挑戦し、家を大切にする気持ちを持って過ごせるといいですね。



「辰年」十二支は、年神様の話を聞いた動物たちが、1月1日の朝、神殿にやって来た順に、1年ずつその年を任されるようになったという話があります。辰(龍)は人が考えた架空の動物です。が、神話や民話によく登場します。辰が空を舞うように、高い目標を持ちたいです。



「巳年」の巳の字は、胎児の姿を表す象形文字、あるいは冬眠から覚めたヘビが地表にはい出す姿ともいわれています。ヘビはお米作りの神様で、お金の神様でもあります。さらに知恵と財産をもたらす神様として信仰の対象にもなっています。



「ウマ年」は昔から神聖な動物で、神様を迎えるための乗り物とされてきました。古くから、荷物の輸送、農耕など人の生活に大きくかかわっており、人の役にたつ動物といわれています。昔はウマを神社に奉納することもありましたが、しだいにウマの絵を板に描いた絵馬を納めるようになったそうです。



「ヒツジ年」は人間との付き合いが長い動物です。羊毛や脂肪を取るために家畜化されたといわれています。群れで行動し、争いや対立をいやがるため仲間同士の関係は良好で性格も穏やかだそうです。ヒツジのように家族で仲よく、いつまでも平和に暮らしたいですね。



「サル年」は山の神様のお使いです。水の象徴として、雨が降らなかつたり火事になつたりするのを防いでくれるといわれています。猿回しは、一年間火事をしないで過ごせるようにという願いから、お正月には縁起がいいということで行なわれます。



「トリ年」、ニワトリは、いいことを運ぶよいトリと信じられていました。「取り込む」という意味から、商売をしている方には喜ばれます。時代を先取る力があり、時を知らせる生物として、重宝がられていました。トリはサルとイヌがけんかしながら神様のところへ行ったので、仲裁するために間に入り10番目になったといわれています。



「イヌ年」は人を守り、恩を忘れません。また、安産の守り神です。赤ちゃんが無事に生まれるようにと守ってくれます。また、金や銀などの宝物を持ってくれる財宝の象徴ともいわれています。貴金属は白いものが多いことから、白いイヌが尊いとされています。



「イノシシ年」お米や畑など野菜の神様といわれています。イノシシの肉は、どんな病気でも治してくれると信じられ、無病息災の象徴とされていました。イノシシは子作りがじょうずなため、子孫繁栄や勇敢な動物とされてきました。